

ウィッグデザインコンテスト 受賞者発表



テーマ traditional (伝統的な)



金賞

70'sロンドンパンク

東京都 清水 章史さん

サロン名: エトゥーラ 大泉学園店



Q1. 受賞の感想をお聞かせください。

本当に正直、信じられませんでした。今考えてみると、コンテストに出続けて、周りのサポートもあり、少しずつわかっていき、自信につながってきました。少し前の自分だったら、応募しただけだったかもしれません。ただ、最近、少し「入賞するんじゃないか」という根拠のない自信があり、結果が来るのを少し楽しみました!あきらめずに挑戦し続けることですね!

Q2. 応募の動機は何ですか?

社内で今年は賞に必ず入ろうと決め、挑戦していました。

Q3. 今回の作品制作において特に心がけたことは何ですか?

テーマ「伝統的」という言葉を聞いて考えてみると、どうしても自分の好きなジャンルの方に向かい、だったらそれを現代的に落とし込みトレンドをふまえ、僕なりの70年代後半～80年代のイギリスのパンクロックファッションシーンを作りました。

Q4. 作品作りはいつ頃からはじめましたか?

3年くらい前から。社内のウィッグコンペをはじめ、社外のコンテストにも出場しています。

Q5. 作品づくりで大切にしていることは何ですか?

トレンド、質感、フォルム(バランス)、メリハリ、メッセージ(何を伝えたいか)

審査委員
コメント

ツーブロックとレイヤー、ディスコネクトを上手に使いながら、美しいシルエットに仕上げている。今年のショートヘアの流行にピッタリ。パンク的要素がありながら、女性らしさを残しているのが良い。赤のヘアカラーもキレイ。

テーマであるtraditionalを、70'sロンドンパンクから持ってきたのは面白かった。細部の処理&カラリングのコントラストのつけかたなど、もう一つではあったものの、全体のまとまりは良かった。雰囲気も出ていて良かったと思います。



銀賞

ガラス細工の職人が作る、
繊細で透明感のある
風鈴をイメージ。

東京都 飯塚 夏美さん
サロン名: monaze

中世ヨーロッパのかぶとをかぶった
ジャンヌダルクのような女性像をイメージ。

東京都 山之内 丈二さん
サロン名: HAIR MAKE Ash 豊田店

銅賞



東京都 橋本 賢一さん
サロン名: ZENKO ANNEX

宮城県 新田 明さん
サロン名: Hair Salon NITTA

徳島県 住友 一善さん
サロン名: 美容室it's

愛知県 山本 成臣さん
サロン名: Art hair'ls

広島県 村上 由奈さん
サロン名: 広島美容専門学校

デザイン
賞

岐阜県 篠田 学さん
サロン名: サムソン&デリラ 芥見店

東京都 渡辺 彩乃さん
サロン名: HAIR MAKE Ash 池上店

広島県 黒崎 仁美さん
サロン名: 広島美容専門学校

山形県 佐藤 大介さん
サロン名: 美容室 金魚

東京都 中川 雄太さん
サロン名: ZENKO ANNEX

審査員からの総評

「百日草」編集長 荒井英久氏

トラディショナルには、普遍的な美しさの要素が必要。伝統的の良さを引き継ぎながら、どこで新しさを表現するかがカギ。やりすぎも、やらなさすぎもダメ。絞り込んだ、見せ所の表現をもっと勉強して!

「shinbiyo」チーフフォトグラファー 板橋和裕氏

テーマが「traditional」。解釈次第でなかなか難しい設定の中、シンプルなもの印象に残りました。首から上のウィッグ勝負なので、みなさんが表現に苦労したのが感じられます。質感、色、シルエットと多彩で楽しめました。

「HAIR MODE」編集長 寺口昇孝氏

テーマであるtraditionalの解釈が難しかったのか、創作というよりも工作に近いものも多かった。もう少しヘアスタイルとして、デザイン性の高いものを目指してほしい。上位の作品は、完成度の高いスタイルが多かったと思います。

「Snip Style」編集長 森京都氏

ロックを伝統というテーマで捉える作品が目立つのが今の時代を感じさせました。ウィッグは純粋にヘアの面白さだけで評価できないので、自由に作りやすかったせいもあるでしょうが、それぞれの創意工夫が見られ、その上バランスの取れている作品が多かったように思います。

第二回

ウィッグデザインコンテスト賞金

金賞: 賞金 5 万円・トロフィー / 銀賞: 賞金 3 万円・トロフィー / 銅賞: 賞金 1 万円・トロフィー / デザイン賞: 賞金 5 千円